



さくらさくら

第167号

5月23日開催
花祭りの様子

社会福祉法人武蔵野会 さくら学園

〒412-0045 静岡県御殿場市川島田1976

TEL 0550-89-0789 FAX 0550-89-8984

Email m.sakura@sakura1970.jp



長らく続いたコロナ禍や国際情勢悪化等の影響により、社会経済の状況はもちろん、人々の暮らしや価値観、福祉や地域をとりまく状況は目まぐるしく変化しています。当事業所でも毎年、光熱水費、食材費、人件費等さまざまな影響が出ていますが、利用者様のより良い暮らしを提供するにはどうしたら良いかを1番に考え、今年度は外出に加え、日帰り旅行の再開や日中活動時間の充実を図る年間計画を立てさせて頂きました。また、利用者様の平均年齢も65歳が目の前であり、健康管理も重要な支援内容になってきています。昨年度から専門職との連携を重視した「サービス担当者会議」も毎週実施しています。先の見えない現状ではありますが全職員で様々な課題と利用者様の生活を支援してまいります。

施設長 小林俊夫

旅行



コロナウイルス感染予防の為に中止していた旅行ですが今年度6月より再開されました。行き先については各フロア利用者さんに希望をとり決めました。温泉、動物園、水族館 果物狩り等、定番の場所に加えプロレス観戦や中には大阪・関西万博に行きたいとの希望も聞かれました。様々な希望がある中で、実現が難しい内容も中にはありますが、出来る限り希望に添える形で行えるようにしていければと考えています。職員も久しぶりの旅行の為、企画から準備まで4年前を思い出しながら行っている状況です。また旅行自体を経験した事のない職員も増えてきています。まずは安全面に配慮しながら、ゆっくりではありますが利用者様に少しでも楽しんでいただけるよう職員一同頑張っていますのでよろしくお願いします。

(担当 安齋 祥一)



旅行に参加した利用者さんから様々な声を頂きました。

Aさん 久しぶりの旅行で楽しかった。

Bさん おいしいものをたくさん食べた。

Cさん 来年は宿泊に行きたい。などなど

この他にもたくさんの喜びの声を頂いています。

様々な声を励みに旅行の計画を立てて実施していきます。

家族懇談会 個別支援計画書説明



6月7日、14日はさくら学園で6月21日と28日は東京の浜松町にある島嶼会館で家族懇談会を行いました。

利用者さんのご家族を招いて個別支援計画書、モニタリング、栄養ケアマネジメント、リハビリ計画、生活習慣病健診結果等の説明をさせていただきました。ご家族からの要望や支援のアドバイスをヒヤリングさせていただき支援に反映させていきます。ご家族より利用者さんの過去のお話をお聞きする事が出来てとても勉強になりました。

意思決定支援会議



6月4日に短期入所されていた方の意思決定支援会議を行いました。ご本人、ご家族、各部署が集まり現状報告と意思確認をして入所される運びとなりました。

現場の支援員、サービス管理責任者、看護師、管理栄養士理学療法士等が集まり開催をしています。ご本人の生活が大きく変わる入所、居室変更、活動変更等については毎回この会議を設けさせていただきご本人の意思確認をさせていただきます。



故人を偲ぶ会

6月16日(月)に各号館に分かれて、『故人を偲ぶ会』を行いました。学園で一緒に過ごした仲間の写真を飾り、写真上ではありますが久しぶりの再会をしました。当時を思い出し、共に過ごした日々が昨日の事のように思いだされ、昔話に花を咲かせていました。亡くなれた際にはとても淋しい思いもしましたが、時が経つと苦労話も今となっては良き思い出となっています。

また、以前いた利用者さんのご家族も朝早く来て参加してくれました。私達職員も久しぶりの再会で、束の間の時間ではありましたが、有意義な時間を過ごすことが出来ました。(担当 齋藤 寛志)



スキルアップ研修

6月26日(木)さくら学園に講師を招き「医療・介護者の接遇マナー」の研修を実施しました。この研修では、日々の業務や生活における人との接し方において、基本となるマナーを中心に学びました。挨拶、身だしなみ、表情、言葉遣い、態度、それぞれが相手に対する敬意と心遣いを形にするものである事を学び、日々の利用者さん、ご家族との関わりや支援員同士の関わりに生かしていきたいと思えます。

支援員のスキルの向上を目指し、今後も定期的に施設内での研修を予定しております。(担当 松本 淳史)



役職紹介

今年度もよろしくお願いします



6月お楽しみ献立



ミャンマー料理



ミャンマー風炊き込みご飯

春雨と野菜のスープ

ミャンマー風チキンのトマト煮

あじさいゼリー

6月のお楽しみ献立は、初の試みとしてミャンマー風料理を提供しました。さくら学園ではミャンマー出身の職員が6名在籍しており、敷紙に名前と写真を載せて利用者さんにもわかりやすいようにご紹介させていただきました。

本場のミャンマー料理を食べたことがなく手探り状態でしたが、チキンを少しだけスパイシーな味付けにしたり、スープにナンプラーを使用したりすることで利用者さんでも食べやすい、異国の雰囲気を感じられるようなお食事に仕上がりました。

利用者さんからは「美味しかった！全部食べた！」や「ちょっと辛かったけど美味しかったよ！」と好評の声を多くいただきました。今後も利用者さんに喜んでもらえるようなお楽しみ献立を考案していきます。

クリーンさくら

5月14日(水)に学園周辺のゴミ拾い活動『クリーンさくら』を行いました。さくら学園のベストをまとい、車両の通行に注意して参加しました。利用者の方は、最初のうちは小さなゴミを見つけて喜んでいましたが、側溝や草が生えてている目立たない所に目を向けると、空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻、ビニール袋等のゴミが想像以上にたくさん捨てられていました。終了後に水分補給を兼ねて休憩しましたが、清々しさと達成感で、参加された皆さんとても良い表情をされていました。



自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ 武蔵野会後援会ご支援のお願い

自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよの理念のもとに、社会福祉法人武蔵野会は多くの事業を運営しています。法人が各施設の運営並びに福祉の推進ができるよう物心両面より支える組織として武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力・ご支援をお願い申し上げます。

武蔵野会後援会事務所

〒193-0931

東京都八王子市台町1-19-3

TEL 042(626)9772



さくら学園 Instagram



入退所者 職員採用
令和7年1月～6月

【 お悔み 】

小池 恵美子さん (1号館3階)
梨本 都志子さん (3号館3階)
鈴木 敏子さん (3号館3階)

【 新入所者 】

北 信さん (1号館2階)
大森 圭さん (1号館2階)
川越 学さん (1号館2階)
平野 貴裕さん (1号館2階)
大江 克子さん (1号館3階)
鎮目 真由美さん (1号館3階)
兼田 由紀子さん (3号館3階)
鶴岡 一人さん (3号館2階)

【 職員採用 】

望月 志悠 (新卒)
中村 佳代 (6月末出向終了)

編集後記

最近理由は分かりませんが伊勢神宮に行きたくなる事が増えました。これは伊勢神宮が呼んでいるに違いないと思い7月に行く事にしました。伊勢名物赤福でも食べて帰ってこようと思います。梅雨明けももう少しかかりそうです。急な気温変化もありますので皆さまも体調など崩さぬようお過ごしください。

(Y・A)